

先輩たちの声

3年 嶋田 葵さん
(陸上競技部所属 北有馬中出身)



これまで部活動と福祉の勉強を両立し、学校生活を送ってきました。陸上競技では、県大会で入賞し上位大会へ出場することができました。卒業後は短大に進学し、栄養士になって高齢者施設で働こうと考えています。福祉科は仲間たちと様々なことにチャレンジしていく魅力的な学科です。

2年 菅 心さん
(吹奏楽部所属 加津佐中出身)



私は将来、児童福祉司を目指しています。私が児童福祉司を目指す理由は、「児童虐待」が増加しているという現状を知り、少しでも役に立つ職業に就きたいと思ったからです。福祉科は介護福祉士はもちろん、保育・看護など様々な職業を目指すことのできる学科です。是非私たちと一緒に「福祉」について勉強してみませんか？

1年 広瀬 未来さん
(吹奏楽部所属 深江中出身)



私は毎日バスで、深江から口加高校に通っています。卒業後は看護師を目指して専門学校への進学を目指しているので、バスに乗っている時間は、読書や課題などをしています。福祉科は学年の壁を越えて仲が良く、互いに支え合って笑顔の絶えない毎日を過ごしています。私たちと一緒に楽しく医療や福祉について学んでいきませんか？

口加学生寮「あやめ寮」

校区外からも口加高校へ通えるように、同窓会の協力のもと、口加学生寮「あやめ寮」が令和2年度に創設されました。

- ・所在地：南島原市口之津町(近くにコンビニや病院あり)
- ・定員：6名(女子のみ、4人・2人相部屋)
- ・家賃：50,000円(3食付き・光熱費込み)
- ・学校まで自転車で約10分・徒歩で約20分



至 小浜
R251
至 島原

クリーニング店
花屋
口加高校前バス停
久木山バス停
十八親和銀行
口之津港ターミナル

交通アクセス

【公共交通機関・バス】
諫早バスターミナルから島鉄バスで約1時間30分
「口加高校前」バス停から徒歩5分
「久木山」バス停から徒歩5分

【公共交通機関・フェリー】
鬼池港(熊本県)からフェリーで30分
「口之津港」ターミナルから徒歩10分

【車】
島原市内から国道251号線で約1時間

長崎県立口加高等学校

〒859-2502 長崎県南島原市口之津町甲3272番地
電話 0957-86-2180(事務室) 76-1206(職員室) FAX 0957-86-2307
ホームページ <http://www.news.ed.jp/kouka-h/>



令和3年度 長崎県立口加高等学校 福祉科案内



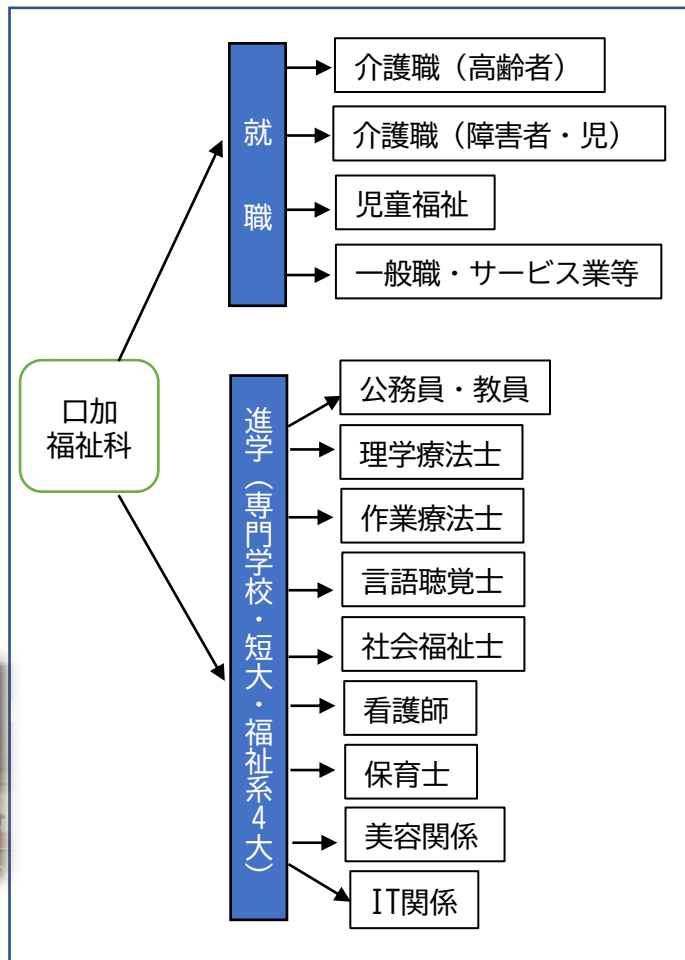
口加高校福祉科は平成31年4月に長崎県内公立高校初の福祉科として開科しました。



魅力1 多様な進路選択!

福祉科では、「生活支援技術」「コミュニケーション技術」「こころとからだの理解」など福祉や看護の専門科目を学び、また座学や実技演習などを通して、コミュニケーション能力などのソーシャルスキルの向上を目指します。

たくさんの専門的な知識や技術を身につけることで、就職・進学への進路選択の可能性が広がります。教員一同、生徒一人ひとりの夢を大切に、進路実現をサポートしていきます。



魅力2 「国家資格 介護福祉士」が取得可能!

県内唯一の『福祉』を専門に学ぶ学科であり、**島原半島内で唯一**『国家資格 介護福祉士』が取得可能! 『介護福祉士』の資格を取得した上で、大学や専門学校に進学し、『社会福祉士』や『看護師』、『理学療法士、作業療法士、言語聴覚士』などの**W国家資格**を目指すことも可能!



魅力3 口加福祉科独自の「豊かな人間性を育てる」教育プログラム

(1)ふくしらぼ(福祉科独自の特色ある授業)

*らぼ(laboratory;研究室)

福祉に関する「不思議に思うこと」「知りたいこと」について、生徒が主体的に研究します。

【これまでの“ふくしらぼ”の内容】

- 各分野の専門家による講話
- 福祉施設・福祉系大学の見学
- 地域に出向いての介護体験
- 地域高齢者へ向けての体力作りの支援など



(2)チューター制度

上級生が下級生へ介護技術や学習について、優しく丁寧に教え、サポートします。



先輩が後輩からベッドメイキングを



学校生活の悩みも気軽に相談しやすいよ! 先輩と後輩との距離がグッと近まるよ! 教えているよ!



先輩と後輩との距離がグッと近まるよ!

(3)3年間で52日間の施設実習!

学校で学んだ知識・技術を現場で実践することで、介護福祉士としての学びを深めていきます。

1年生	デイサービス 通所リハビリ	16日間
2年生	グループホーム	16日間
3年生	特別養護老人ホーム 介護老人保健施設	20日間



デイサービスで実習を行う1年生



魅力4 福祉科だけの修学支援制度

今後、必要となる介護人材等を確保していくため、福祉科に通う生徒に対して、介護の仕事に就くことで返済が免除される修学資金の貸付事業があります。国が実施しているものや施設独自の制度もあります。

【福祉系高校入学者への修学資金貸付の一例】

貸付上限額

- * 修学準備金（入学金を除く） 3万円
- * 介護実習費（年額） 3万円
- * 国家試験受験対策費（年額） 4万円
- * 就職準備金 20万円

